

平成 28 年 11 月 11 日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行
三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

CEO 人材育成プログラム「M-EIR」第 2 期の募集について

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 おやまだ たかし 小山田 隆、以下 BTMU）と、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社（社長 ふじい ひでのぶ 藤井 秀延、以下 MURC）は、CEO 人材育成プログラム「M-EIR（MUFG Entrepreneurship in Residence）」を開設し、本日より募集を開始いたします。

「M-EIR」は、国内の先端技術シーズをもとに、グローバルな次世代産業をリードする人材を支援することを目的としたプログラムです。選考された人材は、MURC で 2 年間有期雇用し、BTMU・MURC でのベンチャー支援業務への従事などを通じて、CEO に必要な経験や、先端の技術シーズ、グローバルマーケティングの知見をより深めていただきます。また、Draper Venture Network^{※1} が運営する起業家養成機関「Draper University^{※2}（シリコンバレー）」にも挑戦し、世界中の起業を志向する方々とともに、グローバルな起業家として必要な精神を養い、ネットワークを広げていただきます。

※1 米国大手ベンチャーキャピタル DFJ の創業者 Tim Draper が設立した、世界各国に跨がるベンチャーキャピタルネットワーク。Skype、Hotmail、Baidu、Tesla Motors など、数々の投資実績を誇る。

※2 本拠地の米国に加え、世界 60 カ国以上から起業を志向する人材が集まる起業家養成機関。約 250 社のベンチャー企業を輩出。

<M-EIR プログラム概要（予定）>

フェーズ	ステップ	所属	期間	具体的な活動内容
1	基礎体力	MURC	3 ヶ月	・MURC 内でベンチャー支援業務（事業計画策定支援、中小コンサルなど）に従事
2	起業家精神	MURC	2 ヶ月	・Draper University（シリコンバレー）へ派遣
3	経験蓄積	BTMU	12 ヶ月	・BTMU へ出向、産業デザインオフィスで勤務 ・EY/新日本有限責任監査法人主催の研修へ参加
4	グローバル事業化	MURC	7 ヶ月	・MURC 内でベンチャー支援業務に従事しつつ、自らの起業のチームアップと事業計画策定 ・グローバルマーケティングニーズのある場合は、シリコンバレーへ派遣

<主な募集内容>

雇用期間	2年間
募集人数	最大3名
応募資格	大卒以上
前提条件①	以下のうち、原則、2つ以上を充足することが必要 「理系修士」「テクノロジー分野での破壊的起業アイデアの保有」「起業経験」
前提条件②	Draper University への合格

※詳細は、採用 HP (<http://www.murc.jp/recruit/offer>) ご参照

BTMU では昨年 2 月、中長期的な次世代基幹産業支援を目的に「産業デザインオフィス」^{※3}を立ち上げました。同オフィスでは、日本の基幹産業となることが期待されるロボティクスやバイオテクノロジーなどの分野を主なターゲットに、技術系ベンチャーキャピタルなどへのファンド出資や、本邦金融機関最大級のネットワークを活かした金融・事業両面での各種支援を展開してまいりました。それらの活動を通じ、日本はグローバル産業化が期待できる技術シーズは相応にある一方、CEO 人材が不足しているといった点を本邦の課題と捉え、昨年 11 月、MURC とともに M-EIR の開設にいたしました。

※3 BTMU・三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券・三菱 UFJ キャピタルの合同戦略チーム

第 1 期生として採用した 2 名は、現在、ベンチャー支援などの業務を通じて、自身の起業アイデアの実現に向けて邁進しております。

三菱 UFJ フィナンシャル・グループでは、今後もさまざまな支援を通じて、新産業に挑戦する企業の成長促進、日本経済の活性化に努めてまいります。

以 上